

先輩たちより後輩へ 各教科の 考査へ向けて 先輩の対策法

現代文と古典

国語科の勉強の仕方 国語科は現代文と古文に分かれていてそれぞれの勉強の仕方があります。まず、現代文は、教科書と授業で使ったノートがあれば勉強できます。「それ」「これ」「あれ」などの指示語に気付けて教科書を読み、ノートで確認すればいいと思います。あとは漢字を覚えればいいと思います。次に、古文では単語帳と優しい古文で勉強するのいいと思います。優しい古文の方には助動詞や動詞などの一覧表や、一つの意味なども乗ってあるのととても便利です。これを使いながら古文の本文を訳していったらいいと思います。単語がわからない時は単語帳を使うとより良いと思います。それでも分からない時は質問コーナーなどで職員室から先生を呼んで一緒に勉強して理解することが良いと思います。国語科の先生はみんな分かりやすく教えてくれるのですくすくわかんと思えます。(松尾)

期末テストも終わりました。しっかりと復習して勉強の準備をしましょう。うまくいかなかった人のために今後のような対策をとればいいのか先輩からのアドバイスです。

英語C

まず、英語Cのテストの勉強の仕方は、単語を全て覚えることだからだと思います。単語や連語を覚えるのと欠点は不足な点だと思います。次にQ&AとTF問題を理解して覚えた方がいいとおもいます。この2つは、毎回のテストで必ず出る問題なので覚えておくともっと良い点数がとれるとおもいます。その次にワークの文章の箇所を覚えておきたいとおもいます。これもテストで並び替え問題で出ることが多かったり文章を理解して覚えた方がいいと思います。最後に本文を全て覚えたら良いと思います。(住田)

英語H

英語表現勉強法を要約すると単語を暗記する
連語を暗記する
Writingをする
本文を読む
speakingをする
listeningをする
を覚えるまでやり
きる事です。(蓮田)

理科全般

物理は、公式を覚えることと、理屈を理解しないと、点数をとれません。しかし、できるよになれば、一番簡単に点数を取れる教科です。理解するために先生に聞きに行ったり、問題を何回も解いたりすることが大切です。

数学 数学A

数学で点数を取るには、まず公式を覚えなければなりません。

です。物理は、現実で起こることしかないので、問題で言われていることを図にすることで、理解しやすくなります。あと、問題を何回も解くことも大切です。問題を解くことに慣れておくと、テストでも早く答えを出すことができます。(原)

化学は覚えなければならぬことと、理解しなければならぬ点があります。例えば、周期表は覚えなければいけません。全て覚えれば、点数は取れますが、それだと時間もかかるので、理解することが大切です。覚えるためのコツは、声を出して、自分自身に説明することです。そうすることで、短時間で、頭に入り、頭から抜けにくくなります。そして、夜遅くまで勉強するのは良いのですが、夜食を食べると次の日の朝がオススめです。(原)

社会全般

現代社会は基本覚えるところを覚えておけば、それなりにいい点数が取れると思います。毎日の授業で大事な所や覚えるところなどは赤シートで隠せるようにオレンジで書いておくとやりやすいと思います。また、現代社会なので、今起きている世界のニュースなどが出たりします。テスト前には最近のニュースをグーグルで調べたり、テレビを見たりして知っておくことが大切です。それらをやっておけば点数は絶対とれるとおもいます！僕の時のテストの割合は授業プリント9割、最近のニュースが1割で出題されました。ザックリとしておいてやりやすいと思うので比較的点数は取りやすいと思うので頑張ってください！(浅田)

保健・宗教

保健の勉強方法を紹介します。授業中の板書は授業中に書く事。綺麗な字で書いて後から見直ししやすい様にすること。板書のポイント！大きな字で書く。かっこ内はオレンジで書いて赤シートで後から隠せる様にすること。先生の口頭の説明も左のメモ欄にメモを取っておく。次に勉強の方法です。テスト1週間前は科目のテスト勉強で副教科は手が回らない人が多いので2週間前からしておく。最低限かっこ内は全て覚える。自分で書いたメモ欄を覚える。教科書を読んでテスト範囲を完璧に覚える。テスト前に復習する完璧でしょう。一年生の皆さんへ

僕は1年の時世界史がいちばん点数が取れない教科でした。だから、僕は世界史が嫌いでした。こんな人の勉強法を聞いても意味がないと思う人もいるかもしれませんが、点数を取っている人や先生が言っていた勉強法は教科書の流れを覚えることです。世界史はカタカナで長い文字が多く覚えるのが大変な教科ですがこれをコツコツ頑張ったから点数に繋がったと思うので頑張ってください！また、世界史は一夜漬けで覚えるような甘い教科ではないです。僕はそれでしつかり失敗したので1年生は僕みたいにならないように毎日コツコツ頑張ってください。(湯川)

後輩(1・2年生)へ贈る 高3生からのエール

副教科は英語や国語と違って評定をあげやすいものがほとんどです。副教科もしつかり勉強してください。がんばれ！(山田)

宗教は、誰もがこの教科の勉強をしないで他の勉強をすると思いますが、この教科は一年の中で、一番点数を取りやすい簡単な教科です。単にこの教科はほとんどが理解して解くような物じゃ無いので、覚えるだけです。難しい所といえは記述なので、ネットとかで意味を調べてその内容に沿った自分なりの経験も含めて書いたら、良い点数が取れると思います。(奥村)

高校2年生からの、アドバイスです。是非活用してください。

私は、高校に入学する前から勉強がとても苦手でした。高校1年生の頃から定期テストは思うように、点数は取れなかったです。でも、高校2年生の時から、授業内の小テストや早朝テストで一点でも高く点数を取るように心がけました。コツコツ頑張ることによって定期テストに繋がるんだと実感しました。そういった小テストだけでなく、少ない時間やバスの時間でも単語帳やノートを見返したりすることが大切だと思います。(西田副編集長)

私は、部活に入ってから勉強する時間が一気に減り勉強との両立が上手く行きませんでした。部活の本番が近づいて来ると共に勉強時間は更に減っていきました。でも、今思えばもっと隙間の時間を有効に使えば良かったと思います。時間が無いのなら、どうしても復習しなければテスト前に困らなかつたのではないかと、テスト後にはいつも思うことなのに次は次はと思いつつ、まにまにしていた部分が多くあります。一気に改善しようとしても今更でやってもなかつたことをするのは大変でした。自分で決めた事をすぐに行動に移すべきだったと思います。(松本)

勉強方法アドバイス

僕の勉強方法は英語の場合は一通り単語を覚えたと少し時間をあけてもう一度覚えるという勉強方法です。数学の場合は問題文の式を習った公式の形に変形させることです。そして色々な問題を見て公式の形に変形させる方法を勉強していました。物理の場合は、公式をまず覚えることです。そのあと問題文のわかるものを文字で置き、問題で聞かれている求めたい文字を使った公式に当てはめるという方法です。化学の場合は、規則に乗っ取ってわかるところから当てはめるという方法です。(竹島)

後輩たちへ

3年生にならないと受験というのはすごく遠い存在だと思えますが、日頃から大学入試について考えておくと、過程から結果までとても変わってくると思います。どんな受験方法があるかなど、今からできることはたくさんあります。私自身ももっと早くやっておけばよかつた後悔しているの、周りよりも早いスタートを切れた人は、一段と受験に強くなるはずですよ。毎日の小テストや提出物など小さな積み重ねを怠らさずするだけでも大学の幅は格段に広がるので、日頃から意識することが重要だと思います。(浦上)

進路について

僕の志望校は京都産業大学です。志望校合格のために今していることは、隙間時間を使って勉強をすることです。電車に乗っている時間や、休み時間を使って英語を覚えたりしています。英単語帳とかだと、すぐに勉強に取り組みるのでいいと思います。あとはひとつひとつの授業を大切に受けることです。授業はとてわかりやすい説明の仕方なので、頭に入りやすいです。そしてこれからの時間を大切に使いながら勉強していきたいと思えます。(古谷)

受験について

受験勉強とは僕が思うに長距離マラソンだと思っています。僕たち特進コースは国立公立大学を目指し日々頑張っています。

その中では自分たちより偏差値の高い高校へと勝たなければなりません。毎日普通に過ごしていれば勝つことなどできません。例えば、2つの車があるとして、1・2年生のうち好きな教科でもいいので一つ得意科目にしておくと3年生になって勉強の計画が立てやすくなると思う。(松尾)

指定校推薦について

僕は指定校推薦を考えています。指定校推薦というものは各教科の評定が必要になってきます。だからテストでいかに良い点数を取ることがとても重要です。1年生のときに一番良い評定をとることが1番ですが、1年生のときに低い人でも2年生のときに頑張れば充分取り返すことは可能です。また、欠席や遅刻なども関わってくるので学校を安易に休むことは絶対にやめましょう。とにかく頑張ってください。(江口)

一年を大切に

1年は本当にあつという間です。本当にこの1年は一日一日が大切です。私もそうでしたが、1・2年生はそこまで勉強漬けになつてきた人はあまりいないかと思えます。だから、受験生になつていきなり「勉強しろ！」と言われてもやり方がわからないと思えます。そんな時は、学校の先生や塾の先生を頼りましょう。勉強のやり方からしつかり教えてくれます。つらいことですが、受験を乗り切るには、同じ高校を目指す他の人たちがより多く勉強しなければなりません。正直、親や先生や先輩がいくら言っても、自分が経験するまでその言葉の意味はわかりません。だから、自分が伝えたいメッセージは、これからの自分へのメッセージとして考えれば良いと思います。そうでないと、きつとまた同じことを経験し、自分の人生には反映されない結果に終わってしまうと思います。せつかく気づけたこと、誰かに伝えるのもいいけれど、まずは自分の行動に反映しましょう。(福田)

一つ一つがんばれ

私は高校1年生のときは大学入試のことを全く考えておらず、試験の種類とかも知りませんでした。だから定期考査なども赤点を取らなければいけません。補修にかからなければいけません。今私は公認推薦で行きたい大学があります。それに評定があればある程有利です。だから今高1の時にもしっかり頑張ればと今になってすくすく思えます。だからこそ、日々の早朝テストや、授業中の小テスト、授業態度、提出物など一つ一つしっかりすることが、絶対に大切だと思います。(辻本編集長)